

令和7年度「地学基礎」シラバス

科目名		必修・選択	単位数	類型
地学セミナー		選択 選択	2 2	グローバルコミュニケーション 普通科文型
教科書 副教材等	共通テスト 地学基礎 集中講義 改訂版（旺文社） 共通テスト対策 [実力完成] 直前演習 地学基礎（ラーズ） 高等学校 地学基礎(東京書籍)			

1 学習目標

地学基礎の全範囲を復習し、問題演習を繰り返すことで共通テストに耐えうる学力を身に付ける。

2 学習概要

10月まで…各分野の問題演習と解説を受け地学基礎の全範囲を学習する。

10月以降…直前演習、共通テストの過去問、模試の過去問等の演習。

3 学習方法

(1)授業への取組

問題演習が基本となります。分からなかった問題は、その日のうちに解決して下さい。後半はひたすら全範囲の問題演習を繰り返し、実践的な力を身に付けます。

(2)家庭学習

分からなかった問題を解決すること。模試などのやり直しをすること。分からない問題は、その日のうちに全て解決する。夏休み前後から、短期攻略をもう一度解き直す。

4 評価について

(1)評価方法

「知識・技能(①)」、「思考力・判断力・表現力(②)」、「学びに向かう人間性(③)」の3観点で評価を行います。具体的な評価方法は以下の通りです。

- ・定期考査(中間・期末考査)……………①、②
- ・授業に対する姿勢や態度……………②、③
- ・課題や提出物等の提出状況・内容・発表方法……①、②

上記の項目を勘案し、単元及び学期、学年の評価とします。

(2)評価規準

	知識・技能 (①)	思考力・判断力・表現力 (②)	学びに向かう人間性 (③)
評価基準	日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	地球や地球を取り巻く環境を対象に、探究の過程を通して、情報の収集、仮説の設定、実験の計画、野外観察、調査、データの分析・解釈、推論などの探究の方法を習得するとともに、報告書の作成や発表を通して、何が分かるようになったかを表現できる。	地球や地球を取り巻く環境に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度が養われている。 自然環境の保全に寄与する態度が養われている。

5 学習計画

学期	単 元 名	学習のねらい（内容のまとめごと）	考查等
一 学 期	地学全範囲の復習 地球 活動する地球 移り変わる地球 地球と生命の進化 地球史の読み方	短期攻略共通テスト地学基礎を用いて、問題演習を繰り返す。	中間考查 期末考查
二 学 期	大気・構造 大気・海水の運動 宇宙の誕生 太陽系の誕生 自然との共生 総合演習	 過去問や総合問題演習を繰り返し、実践力を身に付ける。	中間考查 期末考查
三 学 期	総合演習	過去問や総合問題演習を繰り返し、実践力を身に付ける。	